代目の校長に就任されたの

た洛星中学高等学校を、校 基礎と伝統が作り上げられ

その渦中にあって、

ともす

れば建学の精神を根底から

村田神父様は、糖尿病とい れていないと思いますが、 フール校長先生の後を受け

労により、しっかりとした

歴代の校長先生方の御苦

学進学の受験戦争が激化の

途をたどり始め、洛星も

生徒諸君にはあまり知ら

都府私立学校協会の会長と

もに心から御礼を申し上げ

結びの言葉にいたしま

して、京都府の教育のため

、 洛星中高等学校の第4

て校長職を退任されること

なりました。

ものほります。

村田神父様が、

前任のア

八年三月三一日付をもっ

卒業生は、一六期生から三

一期生まで約三二〇〇名に

うやく沈静化のきざしを見

せていましたが、一方で大

ものであったと信じており そむ不屈の強い意志による 温厚な人柄と、その中にひ だいたのは、ひとえにその

等学校校長会の重要なメン 学校外でも京都府私立中高

ーとして、また最近は京

また校長になられてからは

るのではないかと思います。

なっております。

を考えれば、どれほどの激

がらの校長職であったこと も休まれることなく続けな

職であったじゃが想像でき

き荒れた学園紛争の嵐もよ

間に洛星を巣立って行った れたことになります。この の中でもっとも長く在任さ とになり、歴代の校長先生

全国の大学、高等学校に吹

が創立満二一年を終え、二

この一九七二年は、洛星

一年目に入った年でした。

星の方針を守り育てていた かな人格を育てるという洛 されることなく、国際性豊

村田校長先生には、



洛

村田源次校長先生の

ありますが、学校環境こと

長として引き継がれたので

揺るがされかねない情勢に

う重い十字架を背負ってお

わりを感じないわけにはい

られます。それを、

毎日自

教育への御貢献に対して、

なって来ていました。

このような状況の中で、

分で定量のインシュリンを

に私立学校を取り巻く情勢

御勇退にあたって

事

本

校長を勤めていただいたこ すから、ちょうど一六年間

像されます。

抵のことではなかったと想 であり、その御苦労は並大 が厳しさを増して来た時代

を堅持し、世評による進学 クールとして、建学の精神 カトリックのミッションス

己管理を何年もの間、

日

の運動によるカロリーの自

注射し、ダイエットと適度

校というレッテルにまどわ

は、一九七二年四月一日で









すが、どうしてお辞め になるのですか。 なるように感じるので ずいぶん突然お辞めに

早く若い人に譲って、学校 いうものがあるでしょう。 若い人との後退の時期と 無しに、と言うのかな。ア かな、 っかけを教えて下さい。 校長先生になられたき と思って。 ある意味では、仕方

が若返ればいいんじゃない

ラール神父さんが病気にな

うことを強調しているので にも知ってほしい。だから ね。こういうことをみんな 喜びだったと言えると思う なく、日本の私学の間で新 ができるからというだけで いつもカトリック学校とい 長として働けたのは大きな の注目の的になっていると しい学校として、 そういう学校で十六年間校 つことができると思うし、 カトリック学校の誇りを持 いう意味では、校長として 付けられている。ただ勉強 多くの人 両親のように規則をきちん

なお先生は倫理・宗教の教師として引き続き本校で教鞭をとられます。

本校の校長を十六年間にわたって務めて来られた村田源次神父様がこの

度その任を降りられることになりました。

たこともあって。あと、 とで七年間副校長をしてい ってすぐ働けないというこ

の学校ですから、ヴィア はり洛星はヴィアトール会

昔の神主さんだったら、余 程のことがない限りキリス るには必要なことでしょう。 としてもっと広く社会を知 ろうと言ってました。神主 を読む機会などなかっただ 業していなかったら、聖書 ということで誇りをもって ト教を知ろうとしなかった リックの学校を卒業した、 るのだけれど、彼らはカト られない者が得られる、と たように、他の学校では得 いる。カトリック学校を卒 に神主になっている人がい いうところですね。卒業生 卒業式で石井君が言って

お聞かせ下さい。

ってきてね。変な言い方か クの男子校がどこでも印象 カトリックの学校が多いで として、あるいは有名校と リックの学校の名前があが すね。各地にあるカトリッ して名をあげている学校は、 もしれないけれど、進学校 思っているのです。 今まで洛星の生徒を見

と言えるんだけど、昔のご て、ある意味で自由な世代 は戦争の苦しみを知らなく 父さんお母さんのほとんど

い所とはどんな点でし カトリックの学校の良

> あまりしませんね。規則を と守らせる、ということを

ったし。それで校長をひき ためにも大切なことだと思 ルとしてのイメージを保つ るのが、ミッションスクー トール会の神父が校長にな 残っていることなど、 てこられて、思いでに 今まで校長先生を努め

> がないみたい。そういう点 っても御父兄はあまり関心 生徒の欠席や遅刻が多くな 守るようにお願いしても、

洛星の規則を守るのに、

うけた訳です。

長になった頃から急にカト たということです。私が校 ルの多くがみとめられてき 日本でミッションスクー 星を卒業したことを誇りに ですね。彼らはその点で洛

悪者に思われてしまうでし ます。そうしないと君達が いないのです。 ら、私自身は悪いと思って ろに生まれた人達なのだか ょう?社会が変わったとこ たのです。」と、私は答え るけれど、「社会が変わっ 変わりましたね」と言われ 思う。よく人から「洛星は えあわせないといけないと 代のあり方というものを考 は言えないと思う。その時

ったのです。今の生徒のお 日本の社会そのものが変わ いう意味でみるのではなく 洛星だけが変わってきたと ということですか。だから 会全体が変わってきている 意味でも悪い意味でも、社 わらないのだけれど、いい 洛星の方針そのものはか た点などありますか。 てこられて変わってき

校長先生御勇退

卒業生 記念号

洛星新聞局 **☎** (463) 3281 (代)

印刷/(有)片桐軽印刷

行

発

カナダやアメリカに行っ ますか。 のように感じておられ

す。バスや電車に身体障害 ってきている。個人主義的 なんかも代わりに払ってく 大事にしてくれて、バス代 う意味では、自分の力で生 るけれど、譲ってくれる人 者の席や老人の席などがあ のが、人間の価値観がかわ ない。やはり、世界そのも 道をあけてくれる人さえい れたりした。それが、 わかるね。昔はカナダのケ ないほど変わったのがよく い。やはり、時代の移り変 ったりするわけにはいかな 自分以外の人にやってもら 依頼された仕事を断ったり、 だと思いますね。例えば忙 きていくことが大切なこと はほとんどいない。そうい になってきている気がしま ベック州では神父をすごく こうにいたから、考えられ てみると、戦前・戦後にむ しいからといって他人から

ずしも良いとか、悪いとか は違う。だからといって かという精神が今と昔とで どれだけ協力してもらえる

副校長

直そうという流動の時期で から一六年たちました。そ 分収まる傾向にあったもの の当時は大学紛争の嵐は幾 様が洛星の校長になられて した。 の、世界的に旧い秩序を見 早いものです。村田神父

を担当していただくことに 田神父様の長い間の御苦労 れました。こうした青少年 護者、教職員の皆さんとと で生徒諸君の宗教倫理教育 任されても、引続いて学校 たちの記憶に新しいところ けになったことは、まだ私 最後になりましたが、村 昨年勲四等瑞宝賞をお受 村田神父様には校長を退 保 与えるのは、内容の真剣さ 訳調のセリフがでてくるの 田弁の「 ス語が主体なので有名な村 自由な面がありました。修 とお人柄によるものではな しかし、とつとつとした話 の人々」といったような翻 長かった村田神父は日本の 習慣と日本の言葉に多少不 し方なのに皆に深い感銘を **追院での日常生活もフラン** く日本を離れ、外国生活が も仕方がないことでしょう。 中学を卒業すると間もな ーであるところ

ます。

けるでしょう。

て洛星ファミリーを導き続 の言葉はいつ迄も生き続け ものだと思います。神父様 る。」教育とはそのような の授業の話が思い出され えるのでなくて洛星の倫理

いでしょうか。 田神父様とお知り合いにな 私はある保護者から「村

す。では神父様いつ迄もお

社会の移り変わりをど

村田源次校長先生の

って、世の が、いつ 問いやず がいらっ なく感ずる向きをもった人 ませんお が強い表現をあまり使われ をすすめられました。それ 姿をみたことがありません。 て本当に驚きました。」と 考えてお もおられ うことに深く耳を傾け物事 いつもお 神父様のおこっておられる ら六年たちましたが、その のお手伝 実私が副 されてい お人柄にその方は深く感動 疑うことを知らない誠実な いわれたことがあります。 られる人だと思い も真面目に物事を **るかもしれません** でいささか物足り たやかに、皆の言 っとそれ以前から をさせて頂いてか 校長として神父様 るようでした。事 しゃることを知っ の中にこういう人

していたグループもありま 村田室で語るのを楽しみに ドを送ったり忙しい校務の られました。九期の昔から たちと接触しようとしてお 暇をみつけてはつねに生徒 たり、誕 をともに 高3の生徒と順番に昼食 しながら語り合っ 生日の生徒にカー

事も自分でやるという事は 君達の見本になると思いま 私が何

思っています。これからも

っと大きくしてもらえるよ

悲しみ、喜びは今も二千年 っていたのは昔と変わりま 洛星を卒業するのを寂しが 前も変わらない。二月九日 った雰囲気の中で卒業生が の卒業式のようにひきしま それでも寂しさ、 苦しさ

わかってもらえるよう、 いかな。でも、 いと評価できないのじゃな ルの精神を生徒や教職員に るとすれば、聖ヴィアトー 自分自身では将来じゃな 中で「これはやったぞ」 やってこられた仕事の と自慢できる様な事は、 校長先生として今まで 強いて挙げ 大

> うね。教職員や生徒の目に になったのも、ある意味で 見えないと は大きな事 ができるようになって、貧 学金や他の しい国々を援助できるよう 者の御協力 こと。私が校長になってか できるようになったし、奨 ら教員の海外研修の補助が ってます。 校に負けない物になると思 いるので将来、これらが他 て、これだけ大きくなれた 保護者、生徒と一緒になっ けだった洛星が、教職員や 横に置いたことかな。 他には、 ところで仕事がで 争業といえると思 刀のもとでバザー の準備金も作って 私が考え、保護 今の中学校舎だ

面玄関のヴィアトール像の 理石のた てを彫り直して正

御勇退にあた きたのではないかなぁ、と って ら。他の学校ではあれだけ だけのことができるのだか りでいます。 うな土台だけは作ったつも らも全体に叫んでいきたい から、このことは、これか のことはできないもの。だ い。文化祭や体育祭であれ りやれる人間になって欲し きたいと思っています。 あるいは陰ながら叫んでい やるべきときなはしっか 社会科の田中成彦先生 康に気をつけて変わら ありますか。 っておかれたいことは ぬご指導をお願いしま した。これからも御健 長い間ごくろうさまで 最後に洛星の生徒に言

ぞれになくてはならぬ役割 の重要な役員をされ、それ もその一人のようです。 校長会やその他の色々な会 学校以外でも私立学校の

住

で人間を作るため一番大切 の倫理の時間を担当してお を果しておられます。 ばならないとき、損得で考 「卒業して何十年もたって、 生から聞いた話があります。 な学科です。ある古い卒業 科ではありませんが、人生 うにすぐに点数に表れる教 られます。英語や数学のよ 人生のある判断をしなけれ 学校での授業は毎年高3

そうで嬉しく思っておりま かり白くなりました。校長 時真黒だった髪の毛もすっ 世話になりました。創立当 校のためにお働きいただく をおやめになってからも学 に至るまで長い間本当にお ル学園創立のときから今日 昭和二十七年ヴィアトー (2)

環境のもとで、仲間と競い

れたこの素晴らしい伝統と この時期に、先輩達が培わ

る事を期待いたします。

在校生総代 今村裕一

三十一期生総代 石井宏昌

人として、大きく飛躍され

わたしの目をあなたにとめて、わたしはあなたを教え、あなれ

さとすであろう。 詩篇第三二

あなたの行くべき道を示

洛星を巣立って行きました。 去る二月七日、第三十一回高校卒業式が行われ、二百六十三名の卒業生が



送 辞

ます。 の御卒業おめでとうござい 三十一期生の皆様、晴れ

いと思います。

って闘志を燃やしておられ 皆様は、万感の思いをこめ の一つの節目を迎えられた 達の傍にいて、叱咤激励し 未熟な私達が困ったり迷っ 次々と思いおこされます。 様と共に過ごした日々が ることと思います。 ながらも新たな目標へ向か る過程の人格形成で大切な て下さいました。大人にな たりした時、皆様は常に私 振り返ってみますと、皆 高校卒業という人生で

よう精一杯努力して参りた

社会を引っ張っていく国際 生かし、二十一世紀の国際 す。皆様も、この先輩方の ように、本校で学んだ事を れていると耳にしておりま の先輩方が各方面に活躍さ た国際社会において、洛星 げた科学文明は、多くの恩 ような多くの問題をかかえ どを生み出しました。その 医学上の問題、南北問題な 核軍縮問題や、ガンなどの 恵を私達にもたらす一方、

を継承し、更に発展させる 御卒業後、洛星の良き伝統 上ない光栄です。先輩方の 合い励まし会えるのはこの 関係を尊重しあえるよう努

今日、未曾有の発展をと

れ新たな世界へ向かって大 この学校を卒業し、それぞ きく飛び立とうとしていま 僕達三十一期生は、今日

性を確立し、他人との信頼 ですが、僕達はその中にあ のさなかにあって、とかく ち込むことができたという 祭などの行事に積極的に打 でなく、クラブ活動や文化 っても、しっかりした主体 自己中心となりがちなもの 何事にも受身となったり、 ったと言えます。受験競争 場として理想的なものであ 僕達の生活は、人間形成の 友人達と切磋琢磨する中で 思まれた環境や、素晴しい したものでした。勉学だけ 洛星での生活は非常に充実 振り返ってみると、この

れからの将来において大き それに基づいて協調する事 な財産となることでしょう。 の大切さを学べたのは、こ っかりした主体性を確立し 人間であります。然し、 力してきました。 勿論、僕達はまだ未熟な

> 卒業ですが、振り返るとこ ることができました。もう と科学は矛盾しない、と知

んなことも思います。

世界の人々に関心をもつこ

とは大切であり、また宗教

ていましたが、タブローな

現代の宗教は科学だと思っ

身につきあって下さった先

こんな怠け者と最後まで親

てきたような気がしますが、

ど宗教行事を行い、同時に

は信じるほどの根拠はない、 があったのはキリスト教に 学び、予想以上に得ること

中学・高校とこの学校で

HIIIE 舟場久芳

僕は6年間洛星でお世話

だ主体性と協調性は、大い に役立つことと思います。 た貢献であり、洛星で学ん 題もさることながら、国際 があります。この中で育っ 社会への世界的視野に立っ た僕達の使命は、国内の問 て、現在の類いまれな繁栄 た後、その反省を基礎とし しても残酷な戦争を経験し 加害者としても被害者と

HIIA 今西信隆

様々な機会を与えて頂いた のだ。」これは私が今強く は実力不足であり仕方ない きである。その上での失敗 いために全精力を傾けるべ るしかない。後悔を残さな 定めた目標に向けて前進す れば後悔ばかり先にたつが、 感じることである。振り返 と戻らない。故に、自分で 一度過ぎ去った時間は一度 「人生はただ一度しかない。

様の考えを持っている以上 かもしれません。各人が各 学校が嫌いだとか、つまら ないとか思ってる人がいる さんの中には、もしかして 欲しい」という事です。皆 い残す事があるとすれば、 「自分の思いを大切にして 卒業に際し、一言だけ言 HIIA 岸本克樹

生生活を送って下さい。 ている。皆様、有意義な学 中高六年間に満足し感謝し

生きて欲しいと願います。 そうならない様、思いきり 起こってきます。皆さんは これも」と後悔に似た念が

いを反映させてみて下さい。 環境に一つ一つの自分の思 欲しくないのです。周囲の 自分の内だけで終わらせて けれども、その思いを単に それは仕方の無い事です。 と思う。



卒業を目前に控え「あれも

てピンとこないが、高校と りの人に言われても、まる で他人の事のような気がし 「いよいよ卒業やね」と周

このような、貴重な生活

最後に、誰か新聞局を未来 守られていくのでしょうか。 肌で感じさせてもらいまし た。思うに、洛星の伝統 (洛星のイロ) はいつまで

働き者になれるよう精進し い、この絆を大切にして、 と出会えたことを誇りに思 このようなすばらしい人々 には、感謝の気持ちでいっ 生方や友人、又、後輩諸君 て行きたいと思います。 ばいです。僕はこの洛星で IS弟のこともお願いしま た記憶がある。 どこかに自分の名前を彫っ が最後の当番だ。 小学校を卒業するとき、

バラ」ホールで催された。

とを経験させてもらいまし タブロー等、いろいろなこ れてもらったのです。たっ二から「ふぁみりー」に入 しれない。つまり、僕は中 たし、洛星の校風の変化を が今年の卒業式に出たかも 前代未聞の五ケ年皆勤賞 えよう。 と言うことで感謝の辞にか ま)の僕の中に生きている、 過去(六年)は現在(い める我が母校よ、ここでの それは洛星でも繰り返され たって、最後の仕事だけは 当番の感傷センチメント)。 果たそう。(不熱心な掃除 して、僕の歴史の一部をし るだろう。これからも。そ 増大して行くエントロピー 人の歴史はそれへの反抗。

に引き継いで下さい。

と、何もかも中途半端にし になってきました。今思う

除の当番にあたった。これ 卒業も間際になって、掃

今、洛星を卒業するにあ 京都一広いホールだそうで 食事の内容は、前菜、

直後、卒業記念パーティが 感も未だ湧かぬ卒業式終了 バークホテル、「エディン 去る二月九日、卒業の実

って、待望の会食開始であ 力会会長が乾杯の音頭をと 食前のお祈りの後、奈倉協 される村田源次校長先生の 我々三十一期生と共に卒業 来賓挨拶と進行し、今年で 司会のもと、開会の言葉、 パーティは今西信祐氏の のように見えた。

ライ、アイスクリーム等々、 スープ、ステーキ、魚のフ といわれるもの(らしかっ 一言でいえば、フルコース

星高校の卒業記念パーティ

忙しい時期ではあるが、洛

いたようであった。大変に

思い思いの方向に散ってい

ったのであった。

解しようという姿勢が必要 て来ている。もっと他を理 害はあらゆるところに表れ 身内のかばいあいによる弊 らず、日本人の他の排除、 論理を生む。▼いじめに限

ではないだろうか。

た五年間でしたが、文企、

として己を磨いていきたい れからもこれらの経験を糧 かと自負を抱いている。こ ることができたのではない よりも多く貴重な経験をす 動に携わっていたお蔭で人 自身タブローや生徒会の活 に近づいているようだ。僕 へ一歩を踏み出す時が着実 いう安全な場所を出て社会

か。「今」

執抑さはテレビの身上

いこう。

も胸を張

る。そうい

は思わないか。

になったのでしょう。この に有意義なものでした。 活は、ほくにとって、非常 とになると思います。 ことは、ほくの将来におい 要なものだと認識するよう 王体性の確立と尊重が、重 て、大きな影響を及ぼすこ 洛星で学んだからこそ、 この洛星での三年間の生 山岸基祥

念パ

を送ることができたのも、

卒業証書

そして、友人たちのおかげ ひとえに、両親や先生方、

生諸君に一言。 謝の念がある。 葉で表現できないほどの感 そして、得るものの多かっ たことの多さに驚かされる。 であると感謝しています。 たこの洛星に対しては、言 り返ってみれば、やり残し さて、話は変わるが在校 卒業に際して六年間を振 HIIC 松尾宏一

これが杞憂にすぎないこと ように思う。小生はただ、 る信頼とが、欠けつつある 謙虚さと他人の才能に対す を願うのみである。 近頃、洛星の生徒には、

欲しい。最後に僕の座右の 銘を記しておく。 卒業するまでにはわかって りのある人もいる様だが、 の良さがわからずわだかま 年が過ぎ去った。たった三 義であった。今はまだ洛星 使っている点でとても有意 活は、六年一貫の私立男子 校という特質を全て有効に 年間ではあったが洛星の生 憧れの洛星に来て早や三 DEH 佐々木康成

老而学死而不朽 少而学壮而有為 壮而学老而不衰

恒例、卒業記念パーティーの様子を桑山田文元編集長のレポートでお伝えします。 た)しかし、約二百六十名 の生徒プラス保護者プラス 教職員が、いくつかの長い にふさわし った。 のある企画を考えて欲しか しいもう少し節度

者、生徒とも大半が白けて が、宴会風の趣向で、保護 かなかに壮観なものであっ で司会が生徒に代わり、ク 来賓の方々などの姿が豆粒 た筆者には前で挨拶される と並んで食事をするのはな ラクションが始まる。ここ 花束贈呈。続いて生徒アト 担任や進路指導の先生方に た。うしろの方に座ってい 長方形のテーブルにズラリ イズ、カラオケと展開した 食事も少々進んだころ、 終了し、 徒党を組 肩を組み 文化祭で優秀賞をとったC 技は実に堂に入ったもの。 の特徴をうまくとらえた演 似であった。先生の授業で はFクラスの石田君の物真 最もうけたアトラクション い、元生徒達は、ある者は「神ともにいまして」を歌 クラスの合唱。しまいには で、当然とも言えるが、 かくして卒業パーティは 生徒アトラの締め括りは み、ある者は親と 最後に一同で聖歌 「青春」してた。

じめを正当化できるという

る)などさえ見つかればい 皆の足ばかり引っ張ってい 大義名分(例えばのろまで にもやらねばならぬ事を、 その中で感じたのだが、皆 か。大人になればいやが上 少し、生き急いではいない 本当に短い六年が過ぎた。 DET 古田知史

笠

の住民運動で先日

浜松の海老塚地区

やしてはどうか。失敗してだから、「今」に全てをも 人間は明日をも分からぬ身 背伸びしてやってはいない 体ごとぶつかってはどうか。 の中で生きてこそ価値があ 自分も皆も、情熱 れるように生きて しか出来ぬ事に 連中には何をしてもいいと のターゲットは暴力団とい じめである。もっとも前者 ていく▼これは何かの図式 りに大量の警官が張りつき 事を恐れて大挙して説得に る訳もなく「このままでは 民」という身内の中に組み 設置をはじめ、向かいにブ塚を出ていけ」などの看板 って始められたもので、そ 作って他を排除しようとす う異物を嫌いすぐに身内を いう風潮は、逆にその様な 人に迷惑ばかりかけている る。しかし、暴力団の様に う極悪集団で後者は気の弱 に似ていないだろうか。 何かあれば次々と逮捕され 出てしまう。それっとばか 力一家は暴力による対抗に 体化した住民のあまりにも 向かう。こうして出来た一 町が割れてしまう」という 当然違う意見など認められ 入れられてしまった間柄。 も出て来るが、もう「住 でしなくても、という住民 いった。当然、何もそこま は次々とエスカレートして の不売運動などと住民運動 レハブを建てて監視、商品 うだけで「一力一家は海老 の後、暴力団である、とい してくる」という情報によ は警察の「組事務所が進出 からだ▼そもそもこの運動 る体質が顕著に表れている ぞっと背筋に寒いものを感 いかわいそうな子供達であ じた。日本人の、自分と違 一方的な攻撃にとうとう一 このニュースを聞いて を余儀なくされた が組事務所の撤去 暴力団の一カー家 洛星に対して、今、諸君は洛星に入学す

では関西リーグ一部のチー しい練習もなかった。大学 員不足で廃部寸前で練習ら

日の自分にもう少し忠実で 君に何か言うとすれば、昨

非常によく考え行動する諸

あれということになってし

ときを過ごさせてもらいま

した。川瀬・林両君の絶妙

ほっとしているところです。 く無事に終わって、我々も 卒業式もパーティも滞りな

パーティでは楽しいひと

だ。僕自身もそうであるよ

いどうりにはいかないもの

しかし、何事も自分の思

ことで喜んでいたが、高校

人生観を押しつける気はな

業おめでとうございます。

三十一期の皆さん、

御卒

HIID 吉村輝一

が、明日の自分のことを

へあがるとサッカー部は部

前につぶれていた)という

立中学のサッカー部は二年 校に入学できた(地元の公 時にはサッカー部のある学

だから、もっと昨日の自分

が自ら選んだ自分なのだ。 だ。今の自分は昨日の自分 悲しんでも仕方のないこと

に忠実に生きようと思った。

三十一期生の諸君に僕の

たように記憶している。 という期待とが特に強かっ

待以上のものを漠然とでは 大学に対して持っている期

1回生の時左膝の靱帯を切 ムということで頑張ったが

まう。

最後に、今の自分が卒業

な司会で、思いもかけぬ人

あるが持っている筈である。

新たな住み家に希望を抱き

ながら日々過していること

が減り、高Ⅲになれば欠席

や文化祭への積極的な参加 ろう。そして、クラブ活動

思いでいたのだ。やっと卒

身が君達と同じ境遇に同じ

うに思う。

僕自身も、洛星中学入学

達の気持ちが現れてきたよ

遅刻というかたちとして君

生きる。ことだった。 論は『昨日の自分に忠実に 考え悩み、たどりついた結 れた。そのなかで僕なりに とを何度となく思い知らさ はいかないものだというこ 何事も自分の思いどうりに なくくさった時期があった。

今の自分の状態をいくら

思えば、7年前には僕自

薬できたという気持ちと、

大学へ行ったらこうしよう

めでとう。今、君たちは永

三十一期の諸君、卒業お

自分の予想とは食い違う点

た事が多数あり学校生活も

は自分の思ってもみなかっ

ところが、実際洛星の中で

中学・高校・大学と何度と

式の日の自分に忠実である

かを考え、頑張ってほしい。

が次第に見えてきたことだ

HIIB

石川康浩

く住み慣れた洛星を離れて

たを自由にするであろう」

昨日の自分に

忠実であれ

理を知り、真理はあなたが 章32節。「あなたがたは真 書ヨハネによる福音書第8 セージです。出典は新約聖

もらった担任からのメッ

ERITASは単なる学問

上の真理にとどまらないな

あることに気がつきます。 にかそれ以上の『真理』で

は、

卒業アルバムに書かせて

昭和63年(1988)3月16日

VERITATEM ET COGNOSCETIS

廿三人 中山英治 れてあります。留学中、

由」についても、この聖句我々に与えてくれる「自 別訳に「真理はあなたたち を自由な人にするだろう」 によって考えさせられます。 また、その「真理」

が、覚えていますか。 ベージ、「自由への道」の なのです。生徒手帳の6 であることを考えれば、V リック・イエズス会の学院 ジョージタウン大学がカト の真理ととらえがちですが あるメッセージなので、こ 上にこの聖句を見たもので 書館に入るたびに、私は頭 書館の入口の壁面にも書か のジョージタウン大学の図 いつも身につけていたもの のVERITASを学問上 実はこの聖句、君たちが、 この聖句は、ワシントン 大学の図書館に掲げて のでしょうか。卒業生、 同様に考えさせられます。 というのもあります。「自 校生を問わず、わたしたち さして、どちらの意味で それは本来どのような面を 校であるといわれますが、 近よく洛星は「自由な」学 お話したかと思います。最 考えは英語の授業でいつか Mとは違うようです。この TY であり、FREEDO でいうところのLIBER を見てわかるように、英語 この「自由」は、ラテン語 由な人」とは、についても 「自由な」といわれている 一語の相違についての私の

てもらいたいものです。 星で学んだ君たちには、こ の聖句をじっくりと味わっ リックミッションである洛 と思います。とりわけカト 留めておいていただきたい すべき時かもしれません。 道に進もうとしている人に 洛星ファミリー全員が再考 これからより高い学問の ぜひともこの句を心に

い学年だった。 共に歩んできた想い出の多 おめでとう。思い返せば エンマ帳を手にして四年間 「!喝!」じるしのついた 卒業アルバムのクラス写 三十一期生の諸君、 H H H 正木二三雄 卒業

いついたのが授業の時に話 ならなくなった時、 したこの表題の言葉だった。 真に担任の言葉を書かねば ふと思

ます。今後の君たちの活躍 を心から期待しております。 御卒業おめでとうござい

在、亂而勿、忘、治在治而不、忘、乱

受している。 成した国民はその繁栄の中

線上に日本の民主化の姿が

高度の経済成長を達

今の日本は余りにも

で平和そのものの生活を享

在

なかった時、イギリスのチ ある。そして今日その延長 の基本方針と、戦後世界の 洋上で会談し、第二次大戦 本は太平洋戦争に入ってい かにしていた。在」亂而勿 指導原則の平和構想を明ら ルーズベルト大統領が大西 ャーチル首相とアメリカの ▽忘▽治の典型的な一例で 九四二年八月、まだ日

学はうとし、何を得て社会 また、その世界はどのよう へ出て行ってくれるのであ 彼らはこれから大学で何を を生徒遠に言ってきたが、 あろうか。いろいろなこと な人間を要求しているので うなっているのであろう。 いる。二十世紀の世界はど りといわれる年令に達して 卒業し社会へ出て、働き盛 は三十一才になる。大学を 西暦二千年、三十一 期生

して大きな期待と危惧の念と、三十一期生の諸君に対 求に答えてくれるだろうか のである。 を持ちながら思いを馳せる ろうか、その時の社会の要

> ほしいと思う。現代の政 確に分析できる源泉にして

を世界に伝

えることなんだ

すると今度は、「このよう

コピーに再び目を通す。 「卒業生のことば」の原稿

「日本の平和」

の学校を卒業する諸君の

理想的な」環境

この文を草するにあたり

いう。恰も

「解決すべき諸

つけ、

多くの情報をより的

定しておくことも大切だと しかし、亂が起ることを想 方がよいのは当然である。 何時でも平和に生活できる おいても、家庭や職場では 私達が生きていく過程に

難かも知れないが、唯、 和な時代の流れに酔い知れ いるように思える。亂が何 ずその豊かさに酔いしれて豊かすぎて老若男女を問わ ドではない、学問をする場 ている大学はレジャーラン て漫然と流されていくよう 時起るか予測することは困 い。今、君達が進もうとし な人間にはなってほしくな

である。自からが学ぶこと

本の「平和と繁栄」がある

問題」と無関係に今日の日

粧いではな

そう言えば授業のレポー

は「八紘一字」の現代的な

ように聞こ

えないか。これ

ます」というくだりが

確

非常に恵まれていると思い で成長してきたぼくたちは、 な幸福な時期に、幸福な国



生のことば」である。 せられている。きっかけは ある一つのこだわりから発 は卒業式以来私の心の中に 石井君の読みあげた「卒業 つけてしまった。この問い の街頭勧誘みたいな題名を 類いまれな平和と繁栄」



から、連中

も気をきかせて

卒業式という目出度い席だ

てきてしようがない。 ない者の正直な悲鳴に思え

あなたは本当に幸福です

必ず何人か

いたっけ。まあ

しの自己賛美調で書く奴が の日本のあり方を半ば手放 することを書かせると、今 トなどで現代の日本に関連

うが)将来への展望の見え

が行きわたっているのだろ れる程度に日本社会に幸福 っさり「幸福だ」と言いき エの式辞とは言いながらあ の表現だが、いくらタテマ かにどうしようもない驕慢

こんな歯の浮くような文章

か

世界中の苦しみの中にい

も我優してこしらえ、黙っ

まるでムーニストか何か

ているんだとしたら、一体

し本気でこんなふうに考え

オレはこの学校で何をやっ

根から来た日本の「繁栄」 んか。世界の苦痛と共通の ばならないと考えていませ いてもよかろう。しかしも 己陶酔にひたっている者が て聞いて、中には少しは自

自分は幸せだと思わなけれ は不幸だとは言えないから る人々に比べれば今の自分

愚 公 移 Ш

か通じるような気がしてな

えてきた。

うなことを卒業式のあと考

けがえのないあなた自身の

教育の一隅の洛星での、 の中の、矛盾に満ちた学校

か

体験をもとに考えて下さい

文にしてみると随分深刻そ

ていたんだ

ろう……などと

卒業生賭君 御 ます。 送る言葉に代えたいと思い ていることの一端を記して 思います。その後半に入る 中・高・大学の約十年だと 一番楽しく、有意義な時は おめでとう。人生のうちで 節目にあたって、日頃感じ 三十一期生の諸君、卒業 HIIIF 上杉光彌

ので終ることになりました。 私の感想も雑然としたも ません。中学時代のやんち 面が気になって仕方があり 多くは「頭がいい」といわ ると思いながらも、日頃の 生活態度では、「賢過ぎる」 れています。その通りであ 洛星に学んでいる諸君の

産拡大の為には公害発生は うど高度経済成長期の「生 は私だけで さえ成功すれば他はどうで の整理・整頓などがだんだ もよい。」 遅刻が急増した。「受験に 理由にならない理由で欠席 行事での欠 ました。遠足その他の学校 しかたがな 後期になると、受験勉強第 んおろそか のない面を に従って、 生活の中で しようとする態度がめだち やぶりは別 となるのは当然としても、 の感をうけたの 席。掃除・教室 にしても、高校 になる。高田の 出来る限り省略 い」今また「国 しょうか。ちょ 受験に直接関係 上級生になる

りません。 君はいろんな面で着実な努 活動に、その他、楽しく、 もちろん、炎天下の高校野 力をしていました。勉強は しいことでした。将来、 動に、文化祭などの生徒会 球をはじめとしてクラブ活 しかし、多数の卒業生諸

ですが、一つのことを全力 ケ年や三ケ年の皆勤・精勤 抜こうとしていました。六 時には苦しくても、自分の も多くの諸君が社会的正義 のことを考えても、一人で 大きく残ると思います。 投球したという自信の方が い出は多彩であるのもいい 校時代を振り返った時、思 徴的なことで、本当にうれ の人が多数いたのはその象 決めたことを最後までやり これからの大学生活以後 高

ど、ごく一部の人の登板に が歌を披露してくれたり、 な才能の一端を垣間見せら も拘らず学年としての多彩 に登場した諸君の持ち味な や、保護者ともどもクイズ 進境著しい石田君の物真似 学校単位の問題は、二の次 我々担任が頭を悩ます になってしまい、そこで 力的なために、つい学年・ 日々の交流があまりにも味 な才能と才能がぶつかり合 ていて、そこには個性豊か 由の小単位の種々雑多な など、 か党」「規則軽視党」…… 党」「自己顕示党」「にぎや 周囲を見渡せば「生真面目 党」に属するでしょうし、 どは、さしずめ「天真爛漫 ス精神旺盛な宮本武司君な 賑やかにしてくれたサービ 秘め事を提供して、会場を 「……党」という出入り自 また「村」どうしの 鎬を削る鍛練の場があ つまりこの学年には が基本として存在し キリがないほどです いるかな?) 瑞々しい感性とを失わずに、 るのでしょうか。(もっと 借用させてもらうならば、 ものはなかなか捉えにくい 然党』に栄えあれ! 諸君を楽しみにしています。 行って下さい。二十年後の とバイタリティとで自己の としたたかさと、それに これからはあくなき好奇心 随意におつけ下さい。) 然党」とでも言うことにな ものですが、さきほどのを 進むべき分野を切り開いて 洛星で培った鋭敏な洞察力 素晴しい名称があれば、 三十一期生は総称して「雑 (その頃この世に存在して 雑然たる三十一期生 終りに……。 一つの学年の特長という

けば、 思いました。この手法でい う字を目にしてなるほどと ラスで「傲慢党M君」とい 種だったのですが、あるク って良い子が揃っているの れた素質を持ち、人懐こく ……」これが我々の悩みの んなに雑然となるんやろか とにも縒れないほどのすぐ 団体となるとなんであ ささやかな親と子の たのでしょう。

らされていた次第です。 らの思いに、あらためて耽 ろか……」というかねてか たいどんな学年だったんや れ、「三十一期生とはいっ 「個人としては私など足も

こういう図式になっていっ

の都合などあまり考慮せず 的の為には 界一が象徴するように、目 諸外国に生 ない。」とばかり、相手国 りまた対南アフリカ貿易世 内に残っていては生き残れ 産拠点を移した 社会的公正さを

度で人生を歩むことを期待 感と「愚直」ともいえる態 しています。

星

第31期生に贈

る

学

校長

村

田

源

次

保護者の皆様お目出とうございます。第31回、洛星高等学校を卒業される生徒の諸君、お目出とうございます。

秋の文化祭、体育祭では、中学生としての指導役を果される様に成長されました。育祭、クリスマス・タブローでは美しい声で合唱の主役を果しました。中学3年生では、長崎を中心とする研修旅行、御存知の様に、百八〇人の方々は中学から入学されました。その中1の五月には初めての合宿旅行、秋の文化祭、体

が叫ばれていますが人生の基礎とは何かということに就いてお話して、はなむけの言葉と致します。が叫ばれていますが人生の基礎という言葉が出ます。ここで、卒業生の諸君に、あらゆる分野において基礎作りの必要性的にも一番柔軟な時期に授業だけでなく、その他の活動に於て、自らを開拓され、今日、この様に成長された事を見るは、中学からの方々と協力して、秋の文化祭、体育祭の中核として責任を果されました。人生の中で、精神的にも肉体は、中学からの方々は高校からの入学で、最初の1年間は別、クラスで、ハードなスケジュールに打ち勝ち、高校2年生で九〇人の方々は高校からの入学で、最初の1年間は別、クラスで、ハードなスケジュールに打ち勝ち、高校2年生で

人生の基礎を正しく、認識して、作り保つ事が如何にむずかしいか、例を申し上げる必要はありません。基礎が必要なのは当然の事です。また基礎作りとは易しい言葉です。しかし、当然であり、易しい言葉ですが、特に

は社会が益々複雑化し、政治、経済、産業あらゆる面で不透明になると思われるからです。於では、人類社会は、これまでの文化、文明を作り上げてきた以上の苦難を覚悟しなければならないと思います。それまた、今日の様に、とめどなく科学技術が進歩し、情報化の進行する時代、その上、国際化が称揚されている時代に

礎倫理、道徳が必要であることは申すまでもありません。 との様な時代に於て、物質的な基礎は勿論の事、人生の基礎である。人生哲学、言葉を変えるならば、人生観なる基

では、洛星はいかなる基礎を与えて来たでしょうか。

い永遠の生命なのです。体的生命すなわち霊魂をお与えになりました。つまり知情意こそ人間各目の人格を形成する尊体的生命だけでなく、精神的生命すなわち霊魂をお与えになりました。つまり知情意こそ人間各目の人格を形成する尊格とは、諸君が入学以来、人間は、神御自身が、御自分の創造された、宇宙完成の為に神の協力者としての人間に肉

この事に就いて、私は次のように教えました。

一に、人間各自は神のにすがたであり、永遠に尊い存在であることです。

第二に、各自は異った、タレント、即ち能力が与えられているということです。

行事が広く行われた事を忘れはなりません。時間厳守を大事にして来ました。また、講演会で広く知識を得ることが出来るように努力して来ました。この為に学校時間厳守を大事にして来ました。また、講演会で広く知識を得ることが出来るように努力して来ました。この為に学校、創立以来、道徳教育と知的開発の為に、出来るだけの努力をしています。授業を大事にする為に、黙想静粛、このタレントを正しく伸し、宇宙完成の役割を各々の能力に応じて果す使命があることを教えて来ました。その為に、

っても倒れない、人生の建物であるのです。であると確信しています。生命の尊厳を知り、その上に各自の使命を全うする気慨の上に建られた、人格とそ、嵐にあると確信しています。生命の尊厳と使命を知ることによって、倫理観、道徳観を持つことが、本当の人生の基礎私は、人間各自が、自分の生命の尊厳と使命を知ることによって、倫理観、道徳観を持つことが、本当の人生の基礎

思い上った、高慢さは、敗戦という不幸な状態を生み出したと思います。 思い上った、高慢さは、敗戦という不幸な状態を生み出したと思います。 思い上った、高慢さは、敗戦という不幸な状態を生み出したと思います。その為に、今日、個性尊重の教育、国が出来ました。そのお蔭で、今日の物質的発展を見るととが出来ましたことは、たしかに喜ばしいことです。しかし、が出来ました。そのお蔭で、今日の物質的発展を見ることが出来ましたことは、たしかに喜ばしいことです。しかし、が出来ました。明治の教育改革を始めとして、特に戦後の日本の教育改革は、日本を偉大な工業国に作り上げること

人間を主体とした、もろい土台の上に建てられた人格の表れではないでしょうか。 また、今日の青少年の中に見る暴力行為、エゴイズム、一部の大人に於ける片寄った、ナシオナリズム、これは皆な

(4)

第126号

ででは、いた、ことの月では、いた、ことでは、いた、ことでは、この女子里などできる世界では、1955では、1955では、1950では、195

これからの人類社会は益々国家間の信頼と相互依存が必要になります。過去の間違

いを繰返してはなりません。

年、この実現の為に努力していることを忘れてはなりません。 この様な精神は、ヴィアトール会の創立者、ルイ・マリ・ケルブ神父の教育理念の下で洛星はその創立以来、即ち36

は喜ばしいことです。即ち、私達の教育方針は間違っていなかった事を意味するのではありませんか?湧き出ているのです。御承知の様に、日本の教育方針にも、個性の尊重、国際性豊かな教育方針が叫ばれて来ました事また、カトリック系の学校は少なからず、皆同じ方針で努力していますのは、キリストの教える、人類愛の精神から

も、悲しみもあります。その時、皆様が教室に掲げられている、キリストの十字架を思い出して下さい。 卒業生の諸君、保護者の皆様、人世の中に、特に、正義の人である為の努力、愛の人格である為には、時々、苦しみ

は自分の生命を賭けて宣教に従事されたのです。即ち父なる神は、キリストを復活なさったのです。それ故、弟子達敗北ではなく、愛の勝利であり、死への勝利です。即ち父なる神は、キリストを復活なさったのです。それ故 弟子達べてを捨て、御自分の生命を与えられました。そして、あの一番恐ろしい十字架の刑をお受けになったのです。それは"愛は恐れを排除する"ということはヨハネの言葉です。キリストは人類を愛する為、正義を証す為に、御自分のす

の御両親の献身的な愛です。

事を思い出して頂く為です。 キン達です。雲仙の崖から沸騰する地獄谷につき落された人々です。私が、との様なお話をするのは、諸君とお話したをなさった、コルベー神父です。また、諸君が長崎旅行で見た、26聖人達です。京都の河原で殺された近畿のクリスチをなさった、コルベー神父です。また、諸君が長崎旅行で見た、26聖人達です。京都の河原で殺された近畿のクリスチーの日良く知られている、インドのマザ・テレサの行為です。アウシュビツで他人の身変になった、元長崎で宣教活動

この様な精神、即ち、精神的基礎の大事が受け入れられないのでしょうか?

して来た結果、神を棚上げして、人間の価値を人間のみに強く求めた為だと思います。 その理由の一つは時々お話致しました様に、この数世紀の間、多くの人々が科学的知識と宗教的英知を分離しようと

われています。 その結果、人間の道徳感、倫理感は急速に麻ひして来ました。神を敬う精神が失われ、人間の生命に対する畏敬が失

はないでしょうか。 先程、お話致しました様に、物質的な豊かさの中に精神的な貧しさが、今日の青少年の精神を虫ばんで来ているので

では、諸君は、どうならなければならないか?

この様な人格を現代社会は諸君に要求しています。の土台になります。この様な人格こそ、人類の幸福の為に貢献出来る、巾の広い人格の持主となることを確信します。正しい人生観を基礎とした、倫理観、道徳観を持った人格こそ真の学問の基礎、あらゆる分野で要求されている基礎

諸君の健康と、これからの活躍を期待して私の卒業生諸君に対するはなむけの言葉を終ります。

たが校長先生の御希望もあり紙面に再収録しました。 この文章は小冊子にして、卒業式の日に卒業生と保護者に渡されまし

読者とくにこの新聞をあま

なるべくなくしていきたい について書くということも ケ月も前にあった学校行事

ただ、私達もそれなりの努

よく読んでくれない人々

しなければならない。しか するだろうかを十分に考慮 ち読者が何を期待し、要求

しそれらを知るためには、

策を探っていきたい。 読者を引きつけるための方 をなくすだろう。そこで、 章を見たら、読者は読む気 実際この局説や他の長い文 読者の反応の一つだと思う。 読みごたえがないことへの

> 側で必要な事は真実をタイ て考えていきたい。私達の

ぜひ知っていて欲しい。

そして、当新聞局は厳密

ムリーに報道することだと

るだけではいけないので、

しかし読者に期待してい

たし、タイムリーにという

字体の種類を多くしたりし

ことを考えて文化祭号外を

次に私達自身のことについ

出そうと企画もした。こう

いう努力をしていることを

まず私達は、相手すなわ

以後そのようなことが絶対 とがごくまれにあったが、 思う。今まで誤報というこ

にないようにしたいし、数

どだけでなく、生徒の意見 行事やクラブの活動報告な 存在するのであるが、学校 には学校直属の機関として

の批判が必要である。ただ

力をしているということを

とを最後に言っておきたい。

ていきたいと思っているこ タイムリーに書くようにし 学校に対する批判、要求を をくみあげ、勇気をもって るが、これは洛星新聞があ られているのを時々みかけ

いうことを皆さんが意識し

ていくのは読み手であると

い。この新聞をより良くし

てくれることをまず期待し

らは、写真を多用したり、 ている。今年度になってか いかという点もチェックし 字が多すぎて読みにくくな

まり面白くない、あるいは

局のあり方について、独り

よがりになるかもしれない

ぜひその理由を述べて欲し

省を込め、これからの新聞

に読んでもらう必要はない しかし読みたくなかったら、

人の自由であるから、絶対

るので、今回は今までの反 を最後に引退することにな

が、述べていきたい。

洛星新聞がゴミ箱に捨て

近づいている。これ

ではない。何を読むかは個 ゴミ箱に捨ててもらうこと

うで短かった局員と しての時が終わりに

私達の長かったよ

生の朝はミサで始まる。 やく白みかけた頃、校長先 朝六時半。東の空がよう

> オーペンさんの弁。 草を入れるんだよ」とは

とでしょうか。

私が洛星に採用される前

竹下時代は終わるというこ

理と似ているようです。日

色々な意味で、竹下総

を念じ永年心よりお世話頂

いたお礼の言葉と致します。

本の国に先立って、洛星の

ありがとうございました。

験をしているわけです。

神父様は、一口に言って

教員で私一人が、変った経 の担任はこれ一回だけ、

「先生は砂糖のかわりに煙 コーヒーにはミルクだけで、 グルトがいつものメニュー。



HE DAILY YOM 目の煙草をふかしながらT 朝日新聞などに目を通され IURI (何と英語版) や

食事後はしばし、今日一本



校長室に入られます。 整えられ御出勤。八時には 七時五十分、部屋で支度を



日前には発送します。 のバースデーカード書き。 校長先生の朝の仕事は生徒 誕生日には届く様に二、 Ξ



お疲れさまでした。

方での批判であり、決して いる批判とは「正しいやり しここで私達が必要として ŧ, しい。正しい報道と言って 頭の片隅に留めておいて欲

が違うのは当然で、書き手 私達は誤字、脱字がないか いこともあると思う。また とが読者に受け入れられな が正しいと思って書いたこ 毎回何度も校正するし、漢 人によって「正しさ」

課です。



を表します。

今後とも益々元気に過さ

16年間の校長職、ご苦労

心身をきたえるためにしろ だ。楽しみでやるにしても されるのも、しらける風景 りがメーカーの宣伝に利用 ないが、滑ったり、跳んだ

準備に費やされる。それは

っても、どこへ行けばいい

どう見ても受験の為の予備

スポーツとは本来無償の行

ではない。 校であり、

こころみに三学

正常な学園の姿

ぎがいないと悩んでいる。 のか。そのくせ農村は後継 力を見せ合うのも、

大人気

制。中学、

しい。メダルの数で、国の 日本製品に、その傾向が著 メ手はないらしい。特に、

「走る広告塔」をとめるキ

いろいろ規制はしてみても は色とりどりの商標がつく ツウェアである。スキーに なやかなのが選手のスポー て、はためく国旗よりもは

てくる。今

が、洛星での22年間で校長 まだ若く未熟者であります 私は、教育者としてまだ とイグナシオ先生がおられ 食堂の全景。オーベンさん 生徒の成績に目を通されて

> 間もなく、神父様と高2の いう感じでしたね。就職後

担任をしましたが、神父様

様の面接を受けました。

卒業論文を提出した明る

北白川教会で村田神父

の時から、おじいさん。

時間にして約二十分、修道

何か一心に祈りをささげら 院の中の小さな聖堂で一人

コーヒー、トースト、

31

れた後は食堂にて朝食。

みしいそうです。 様の応対、校長会、役員会 ることも……。他にもお客 予算に厳しいチェックが入 は校長の重要な役目です。 いるところ。生徒の現況把 強する暇が無いのが一番さ もありません。忙しいと勉 理事会なんかで息をつく間 握と学校の経営状態の監視

善意の人

でありました。

さん学ばしていただきまし を信じ決して疑わず暖かく ていただいています。他人 指導の中で洛星に勤務させ それから十六年間、先生の に面接に来た時、新村田校 つつみこむ心の持主、たく 長に始めてお会いしました。

アフリカ産の海泡石の物。 このパイプはお気に入りで したついでに帰られる事に もう五時半なので、一段落 やっと一段落つきました。 供の洗礼と家族ぐるみのお ました。それから結婚、子の時、先生から洗礼を受け を持った、藤原先生の中一 た。そして私は始めて担任 つきあいです。いつまでも

なりました。 お元気で私達の父でいてほ

日の無事を感謝するのが日 聖ヴィアトールの像に

祝い申しあげます。 ます。私自身が一層見習う であったのも、先生のご人 ても、凪の様に穏かな年月 えられました事を心からお しいと思います。 の洛星には、そよ風は吹い 格が反映していた様に思い めでたく御勇退の時を迎 校長としての御在任の間 遠藤政樹

となどを校長先生と楽しく に行きます。 ままに大きな話(?) 思い出です。これからも気 話せたのが、私には嬉しい さまでした。教育実践のこ お元気で! 寺井治夫 をし

> 質されてしまう。いつのま 力によってゆがめられ、 政治や経済といった外部の 為ではなかったか。それが

金しばりの世界に閉

ラスは、解

体され、生徒達

るのだろうか。

かえっている。今までのク

る。どこを直せば改善され 画一化コースも少しは改ま

に

教室はひっそり静まり

期の高校をのぞいてみよう。

正月休みがあけたというの

校を出て都会勤めといった がとられれば、だれもが学 そんな矛盾を解決する政策

話

ず

13

う

や

む

ゃ

冬季オリンピックにおい

がする。

一方この

は、まず 本当に御苦労様でした。先 す。喜びの 生について 村田校長先生、長い間、 苦難 があっても人と いつも想うこと 時はもちろん、 笑顔」でありま

大変淋しい気持ですが、ど 物両面の多大な御援助を頂 くと共に、至らぬ私のため うか御健勝で益々の御活躍 年の御活躍の間、私として 大変幸せでありました。永 者としての立派で暖かいお 先生の宗教人として又教育 きました。御勇退にあたり に暖かい御指導を賜り又心 は多くの御手本にさせて頂 人柄に接することが出来、 御活躍されますよう、お祈 つまでもお元気でますます な人柄とやさしい笑顔、 ねんな気がしました。暖か まりないのだと思うとざん 生のお話しを聞く機会もあ の卒業生を送る日、 ように思います。三十一 大切さを教えていただけた ヴィアトール学園の祈りの 村田校長を通して、 もう先 私は 期

願いします。

先生のお話しを想うとき

「……じゃないだろうか」

師であることに んが、洛星で学 の任は終ったか 苦労様でした。

接する時には常に微笑んで

だものとして常にそうでき

下さいます。先生から学ん

るよう努力致します。

田村岩男

山根芳子 よろしくお 康に留意し、今後の御指導 任期はないと思います。健 んだ人々の もしれませ 校長として 長い間で

が、この洛星に根づき、洛 星という学校に丸味をもた 頑張って下さい。 永い間ご苦労様でした。そ みんなの中のお一人です。 接に生徒諸君と接してゆく 師とはいえ、これからも直 す。』……村田神父様も講 あとはみんなが引きうけま す。『ご心配はいりません。 せてきたように感じていま して今後ともずっと元気で 温かい心のこもった姿勢 三浦弘勝

は敏感でありたい。そして、

誤ちはあっても裸なる声に だと思う。薫陶だと思う。 れは人格を信じ良心を喚起 という問いかけが浮ぶ。そ

しようと努めておられるの

外からの、上からの支配と

高田三夫

詩篇145・8

岸根

誠

た御言葉を添えます。 日、先生に教えていただい

『主は怒り給ふこと遅く

憐れみおほひなり」

ていきたい。最後に、ある

いうものを用無きものにし

肌も二肌もぬいで下さい。 した。洛星の為まだまだ一 長い間本当に御苦労様で

だけでは、どうにもならぬ た者だけは平常授業だが、 藤田行男

学校は六三三制のはずであ 響は及んでいる。我が国の 教育制度自身にも、その影 うメダルを争う受験がやっ はもっぱら上級校への入試 る。だが実際は六二十二十 のではなくなってきている。 の勉学の成果を表現するも じ込められているような気 や、単なる日常 頃に、合格とい 高校の最終学年 時代がやってきている。と 気ない。今、大学卒の肩書 日程消化ゲームのように味 って数学や英語の特訓を受 をつくって暮らしたいと思 い。貧しくてもいいから畑 脱サラを目指す人は多くて のは、いつごろのことか。 国民の制服みたいになった い。それにしても、背広が 洋々たる前途につながらな ね」の叱咤激励は必ずしも 言う。「いい学校に入って それは、まるでプロ野球の ける。就職や入学の決まっ その志をとげる道はな 志望校の試験科目によ

洛星61-50南丹

洛星76 69 桂

(2回戦)

〈3回戦〉

(6)

洛星60-53洛陽工

市内2次予選

二回戦>

洛星52-4京都商業

S2亀井2-1杉浦

舟山

D2粟野2-0為国

杉浦

S3舟山0-2辻

三位

洛星3-2西京商

バドミントン部

S(シングルス) 全国選抜京都府予選1/10 亀井2-0上杉(西乙訓) 亀井2―0谷本(洛水)

中西(洛水) D (ダブルス) 亀井・藤田 0-栗野・舟山1―2谷本・

2回戦 洛星3―1西舞鶴

俗南9—49洛星 浴星72—57福知山商 〈2回戦〉

新人戦 サッカー 部

伊藤雅之 (H2)

1分58秒3

100m自由形

56秒67 5位

200m自由形

D1亀井0-2辻 S1藤田0-2中村

洛星3-2同志社

洛星1—0農芸 **殆屋0−1京都西**

バレーボール部

藤田貴之(M3)

400m自由形 岡崎太郎 (H1)

4分24秒78

200mパタフライ

洛星14—15桃山 洛星9—9嵯峨野 洛星21-9西乙訓 洛星30—6同志社 決勝トーナメント

選手権予選4/26 軟式庭球部

津田・上町0―4京都商 伊吹・金井4-1関部 校江・五味4-3北桑田 2回戦 1回戦

治星27 —32京都西

〈1回戦〉

国体予選 5/24 谷尾·横田不戦勝園部 澤田・上町2-4 園部 伊吹・金井2-4太田 長江・五味2-4桂

個人戦シングルス決勝

学生服の集団に外人さんも

!

HⅡ御所見学にて

ロッカーの片隅にて

らないと

いう状況があるこ

顧

問

英語科

藤田先生

增田6-4岡田

亀井1-2辻 (西乙訓)

綾部72-61洛星

・市部予選・

⟨1回戦⟩

京都府新人戦団体 1/31 浦(同志社)

不戦勝 洛西52—49洛星 洛星63—28東字治 洛星101 — 63紫野 (1回戦) 〈4回戦〉 〈多回戦〉 〈2回戦〉 決勝トーナメント・

洛星0—2向陽 洛星0-5付属

洛星12—10久美山

第39回私学総合体育大会

バスケットボール部

小田 (同志社)

貴之 (M3)、梶谷智志 岡崎太一郎 (H1)、藤田

(M2) の四名が選ばれま

でのる。

昼休みの放送のあまりのう

るささに。

7-6中原

谷尾・横田2―4北嵯峨

第7回京都府選手権大会

市内1次予選

洛星77-49立命館

0回戦

(三位決定戦)

東山92-67洛星

〈準決勝〉

洛星64—44京都成章

洛南72—28洛星 〈2回戦〉 (市内ベスト4)

谷尾・横田4-3黒井渡辺

2回戦

伊吹・金井4-1園部

長江・五味4―2桂

洛星55-53亀岡

弗曼回新人府下大会 谷尾・横田1―4京都西 伊吹・金井2-4太田 校江・五味3―4亀岡東 選抜(新人戦)予選 1回戦9/15

200m自由形

2分0秒0優勝

100m自由形

梶谷智志 (M2)

伊吹・金井1-4南丹 谷尾・横田2―4洛西 谷尾・横田不戦勝西京 津田・上町3-4洛西 長江・五味2-4嵯峨野 2回戦

> 200mパタフライ 藤田貴之(M3)

2分17秒6

硬式庭球部

団体戦準決勝 インターハイ京都府予選 個人戦シングルス準々決勝 山城2-1洛星 堀内(東山)

同ダブルス準決勝 佐藤・佐久間 6-3 7-5 4-6 西本卓

個人戦シングルス 団体戦決勝 洛星3—0同志社 石原・西本

以上の結果でありました。

2分18秒35 2位

本校より伊藤雅之 (H2)、

63国体の候補選手として

全国中学校庭球選手権 個人戦ダブルス 苗村6-4松原 小田6-3苗村 7 小田・山本 (同)

(後期はまだ試合がない)

害はカセットテープ5本 局室に鍵を壊して侵入!被

後期成績

陸上競技部

京都市新人戦 団体戦決勝 団体一回戦 慶応3-2洛星 洛星4-1同志社 せてリレー等で頑張りたい 名となった。新入生をあわ 会、また春季大会にむけて えて現在中学6名、高校8 3月20日、3月27日の記録 中学3名、高校3名が増

同ダブルス決勝 河原・内方 6-2増田·渡辺

1/15 新年フェスチバル 55秒6 優勝

梶谷智志 (M2) 2/11 冬季室内

100m自由形

200m個人メドレー

2分80秒9 優勝

杉本淳(M1)

盛

が、各スタッフ、諸先生方 を作り上げることができた 大役を任されて一時はどう 又感動したことはありませ ことは大変いい経験でした。 に助けてもらってタブロー なることかと心配しました したが、今年ほどつらく、

あっという間に終った一 ☆装置パート (HIA中尾彰君)

つも舞台から離れた所で働

ものだと思います。

タブローは不思議で偉大 ☆演出パート (HⅢA中村宜督君)

な力を持っている。短い期 け継いでもらいたい。 って、この偉大な伝統を受 偉大さに感動した。これか めてその力の存在に気付き る。タプローに関わって初 の心を一つにし、純粋にす 間ではあるが、多勢の人間 らも、タブローに誇りを持 ☆舞台盛智

んでした。舞台監督という タブローは五度経験しま (HIF船引厚志君)

を流す中、我バートだけは 台監督の船引君が感動の涙 では万歳三唱が起こり、舞 タブロー終演後、舞台上 (HIC西村拓也君)

来客の方々は千五百人を数 事な成功のうちに終わりま え、第22回のタブローも見 暖かかったせいでしょうか

名スタッフ達をまとめる各 をたった一週間で完成する い がり であるタブロー パートのチーフに、一言ず つタプローに関する感想を てこを述べてもらいました。 さて、今回はこの素晴ら

き、よかったと思います。 とか役目を果たすことがで もあって、我が聖歌隊も何 お世話になりました。 最後に苫名先生、遠藤先生 くあわただしいタブローで したが、高2の仲間の協力 ☆総務バート

備にとりかかる。我々はい お客さんの応対にとびかい 打ち上げのバーティーの準 スを体験していただきたい

今年度のクリスマスは、

子そろった照明パートです。 狂気、熱気、元気と三拍

このパートはタプローの中 さる馬鹿騒ぎ、アハハ…… 目で見守ってやって下さい。 訳でそれでは今年も暖かい 換するんですから。という います。狂気をパワーに変 で一番スゴイバートだと思 ……キリスト様も許して下 ☆聖歌隊

例年の如く準備期間が短 (HMF原博昭君)

苦労さまでした。

ら "祈り" であるクリスマ 折角洛星に入ったのですか けのクリスマスではなく、 上げたこのタブローを通し せて二百余名の方々が作り が、スタッフ、先生方あわ すと、一般の生徒の方々は いてプレゼントをもらうだ て、ただ単にパーティを開 あまり来られないようです さて、タブローと言いま

来年度は更に素晴らしいも だったが、あまり進歩はな から自分につとまるか不安 チーフをやれと言われた時 週間だった。前年度に、 のを目指してほしいと思う。 かったものの、無難にこな すことができてよかった。

☆照明パート (HIE生部有弘君)

局員募集

英語の藤田先生

又は, 局員まで

チーフの佐々木君や、それ 盛りしていた効果パート コントロールルームを切り ☆その他、たった五人で



るからだ。 又、タブロー(祈り)であ している。なぜならそれも

そして、たった一週間であ する衣装小道具チーフの池 トチーフの石川君や、細や 完成させるハンドベルバー 高日ながら大活躍でした。 を好フォローした舞台コン 田君など、みなさん大変御 かな作業と忍耐力を必要と の素晴らしいハーモニーを トロールのチーフ芝浦君は またコンクリートの上に落 としてしまった。点検に持 でいうとニコンだけど)を れからも何卒よろしく。 分引退できそうにない。こ ▽この号 いで丸1年になります。当 愛用のナイコン(日本語 编 で編集長を引き継

って行くのが怖い僕。 [類廃少年]

ばならないかもしれません。 って、そうでない場合は高 り、卒業生のところへイン となりそうです。原稿を頼 皿になっても仕事しなけれ は来年度にスタッフが充実 ないでし タビュー むのにあちこち飛び回った 私達のつくった最後のもの どうか皆さん新聞局に入っ した場合にいえることであ ▽今回お届けする新聞が、 ょう。しかしこれ に行くことももう

(引退決意人)

てやって下さい。

廳

年もまた新聞を書かねばな 背景には来年度の高日が1 の解釈。しかし、この句の 人しかいず、この2人が来 対する句と思うのは一般人 酋長津田氏と曲長本郷氏に と年四回新聞を発行した変 の局員をかかえながらみご ▽短句「おつかれさまー」 この一年間、素人

いう深い同情をさそう名句 とを考慮すると、受験勉強 である。 もあるのに大変やねぇーと 後 記

ゆび、「かしこ!!」後はやっぱりうしろ [作者兼寸評は「偽善 ER法師こと、「最 狼、 う」部隊名誉会長の 者ツボイを訴えよ 黄色のハッピの一匹 さすらいのBE

たい気持ちです。僕は、と ってた。拍手を送ってあげ 真、取材と何から何までや たい。彼は新聞の構成、写 津田君にも御苦労様と言い 労様でした。我が新聞局の ▽校長先生、脇坂先生御苦 でした

りやすい文章を書くのは容 うのですがかなり道は遠い 易でないのです。村上春樹 書けるようになりたいと思 のような分かり良い文章が のにかなり苦労した。分か 言うと、一つの記事を書く

ようで……。 Y めぐみ

スタッフ 員 H II A H H B HIE 本郷偉元 非田憲言 加藤一寧

局長 編集長 HIE HIC HC 西村拓也 落合直也 竹澤京介